

「ご安全に！」毎朝、わが職場から聞こえて来るこの声で一日が始まります。当社は昭和54年に三菱電機(株)制御製作所丸亀工場(現、受配電システム製作所)が兵庫県神戸市から丸亀市蓬萊町に進出すると同時に受配電機器のメンテナンス会社として産声をあげました。

創業当時は、三菱電機(株)受配電システム製作所が開発をスタートした6.6Kv級高圧真空遮断器の製造過程において中心的な協力会社として貢献を致しました。

その後、これらの真空遮断器は用途に応じ多くの種類が開発・生産され現在では国内トップシェアを誇り世界各国でも多数使用されるほどの高い信頼を獲得しています。

(注) 遮断器とは保護継電器と連動し事故電流(短絡・地絡・過電流)などを遮断して負荷側の設備を保護したり、上流側への事故波及を防止する安全装置です。

この遮断器を搭載した高圧受配電機器は発電所や公共・交通プラント等に欠かせないものであり社会インフラを支える重要な装置です。

また平成6年には多度津町に本社工場を竣工、翌、平成7年には三菱電機(株)受配電システム製作所の高圧受配電盤の組立を請負業務で開始し、遮断器・配電盤の組立とともに保守保全業務、改造修繕業務のさらなる技術力アップを図って来ました。

受配電機器が据え付けられている現地での保守保全業務や改造業務は屋外作業・深夜業務もあり高度な技術力とともに安全に作業を終えることがお客様の期待に応えることとなります。

当社では、この安全へのこだわりとして冒頭で紹介しました「ご安全に！」の合言葉を朝礼の後やミーティングで発声し作業前には気を引き締めることとしています。

他の取組みとして、ヒヤリハットカードの提出推進活動を実施し、些細なヒヤリを放置せず災害の芽を摘み取り、安全に作業できる環境を日々模索しています。

また、毎月の職場巡視で作業員が気付かない視点での指摘・改善に加え他社で発生した事故事例を元に各グループで安全について話し合い、安全衛生委員会において目標を振り返り検討を重ねます。

以上のような地道な取組みを継続した結果、平成25年に無災害記録3,600日を達成し中央労働災害防止協会より銀賞を授与されました。

現在(平成28年9月末)は4,654日まで記録を更新中で当面の目標は5,000日を達成できるよう日々安全活動に取り組んでいます。

「ご安全に！」